

厚生労働省  
令和2年度

女性医療職等の働き方支援事業  
実施報告書

Medical Professions'  
Universal Support and  
Career Development with  
Active Teamwork



広島大学病院

厚生労働省  
令和2年度

女性医療職等の働き方支援事業

# 実施報告書

## 目次 CONTENTS

はじめに

## 令和2年度 活動報告

---

<b>1</b> 広島大学病院の現状について	06
<b>2</b> 実施計画	08
<b>3</b> 活動実績	10
(1) 職場の理解にかかる取り組み	10
①-1 地域の医療機関、関係団体等との連携体制の構築	11
①-2 センター運営会議	14
①-3 広島県女性医師支援総合会議	17
(2) 相談窓口等にかかる取り組み	21
(3) 勤務体制、診療体制にかかる取り組み	23
(4) 保育にかかる取り組み	24
(5) 復職支援にかかる取り組み	29
<b>4</b> 本事業からの今後の支援策	30
<b>5</b> 外部評価	31

---

## はじめに

広島大学病院は平成 29 年 4 月に女性医師支援センターを設置いたしました。近年の医師国家試験合格者における女性の割合は 30% を越えています。多くの女性は結婚・妊娠・出産・育児・介護等、さまざまなライフイベントによって勤務環境が変化していきます。女性医師が無理なく医師としてのキャリアを継続していくためには、様々なサポートが必要となります。広島県唯一の医育機関として、女性医師に切れ目なく働き続けていただける環境を整備することは、医師不足が懸念されている広島県にとって、極めて重要な課題です。

広島大学病院女性医師支援センターでは、①働きやすく効率のよい職場環境の整備、②働き続けられる職場、③離職しても復帰しやすい職場、④女性医師のキャリア継続支援、を目的とし、女性医師の仕事と家庭の両立を目指した支援を行っています。

センターを設置以降は、厚生労働省の支援事業に毎年申請・採択されております。令和 2 年度は、「女性医療職等の働き方支援事業」に採択され、これまでの活動を継続しつつ、種々の試みを行ってまいりました。特に医師として苦勞を重ねてキャリアを継続されてきている女性医師、女性医師の割合の高い診療科の医局長、事務職員には多大な協力を得ながら活動し、本報告書をまとめるにいたりました。また、外部評価委員には、われわれの活動に対する適切な審査と、今後のセンター活動に対しての貴重なご意見をいただくことも出来ました。

本報告書は今年度の反省であり、これを土台とした持続可能な支援事業とその発展から、ひとりでも多くの女性医師がキャリアを継続し、医師としての職務を最大限全うすることができるよう、職員一同女性医師支援センター活動に取り組んでまいります。今後ともご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和 3 年 3 月

広島大学病院 女性医師支援センター  
センター長 秀 道 広  
(広島大学大学院 医系科学研究科 教授)

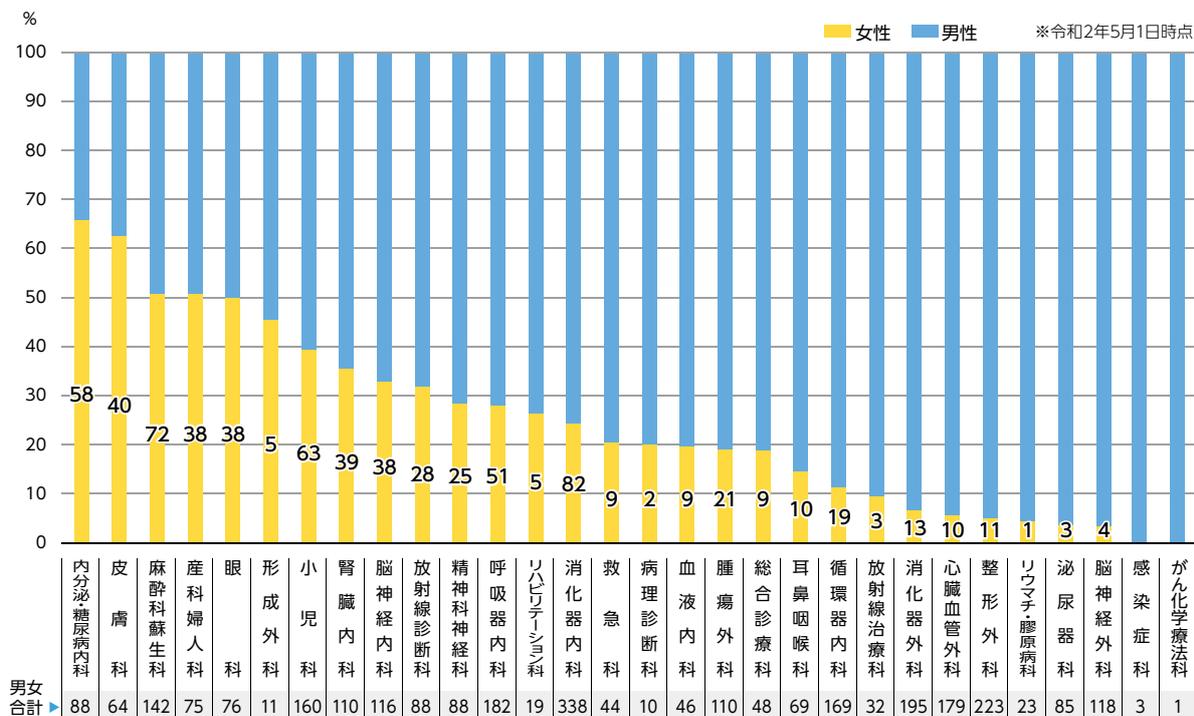


# 令和2年度 活動報告

# 令和2年度 活動報告

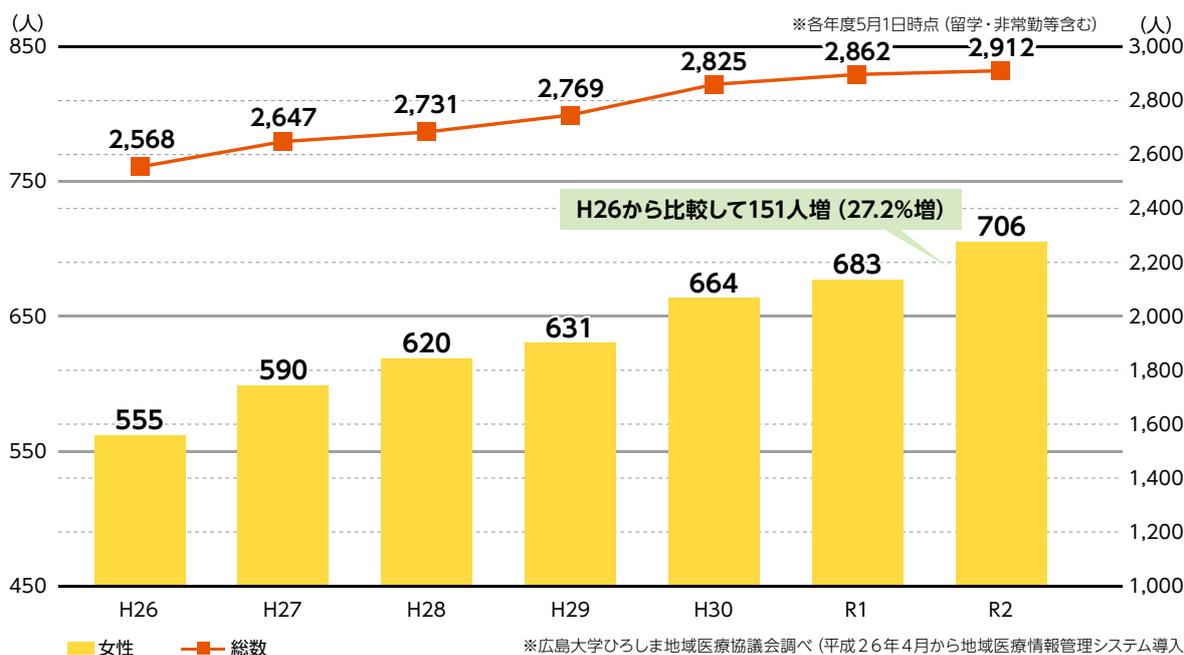
## 1 広島大学病院の現状について

広島大学病院の診療科別男女割合（関連病院含む）



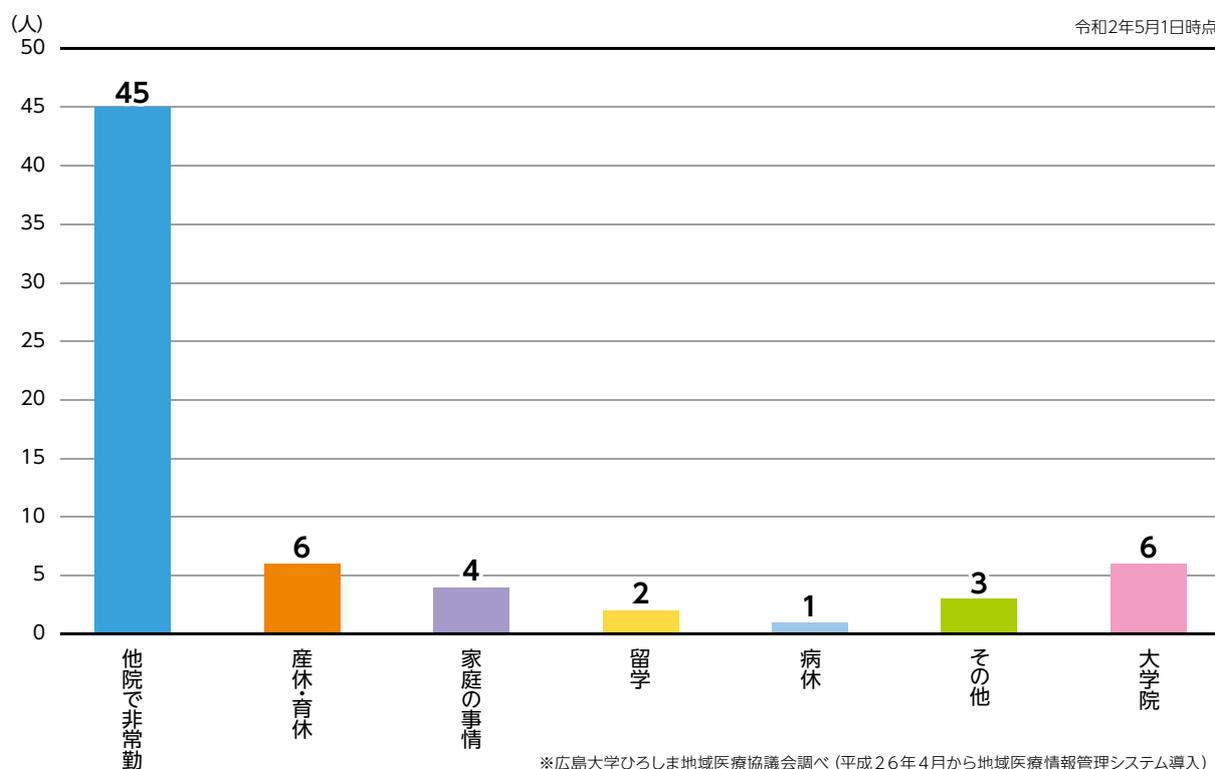
※広島大学ひろしま地域医療協議会調べ（平成26年4月から地域医療情報管理システム導入）

広島大学病院の年度別女性医師数推移（関連病院含む）



※広島大学ひろしま地域医療協議会調べ（平成26年4月から地域医療情報管理システム導入）

## 広島大学病院（関連病院含む）の女性医師のうち休職中の者の状況



## 広島大学病院女性医師支援センター設立の背景

広島大学においては男女共同参画推進室がこれまで主に女性研究者を対象として各種支援を実施してきたが、平成28年度まで女性医師に特化した支援体制は存在しなかった。近年、女性医師の割合が増加しているが、女性医師の中には、出産・育児等によりキャリアを中断せざるを得ない場合があり、各診療科や病院の運営には、女性医師へのキャリア継続のための支援が重要な課題となっている。このため、女性医師のキャリア継続には、職場のみならず同僚、家族全体の支援とワーク・ライフ・バランスを考えて行く必要があった。

このような状況を踏まえ、広島県内唯一の医育機関である広島大学として、「広島大学病院女性医師支援センター」（以下「センター」という。）を設置し、女性医師にとって働き甲斐のある病院であるように、働きやすい効率のよい職場環境の整備を支援し、働き続けられる職場、離職しても復帰しやすい職場を構築することを目的に、平成29年4月1日から広島大学病院、大学院医歯薬保健学研究科に属する女性医師、医学部医学科に属する女子医学生のキャリア支援を開始した。

なお、女性医師の臨床現場定着を目指した活動や臨床現場復職を目指した活動は、広島県、広島県医師会、広島県地域医療支援センターなど広島県下の様々な団体・医療機関との連携・協力により推進し、次世代育成を目指した活動は、広島大学財務・総務室「男女共同参画推進室」と連携して推進することとした。

また、センターの運営支援は、医療政策室において行うこととした。

## 2 令和2年度 女性医療職等のキャリア支援事業実施計画

「女性医師のさらなる活躍を応援する懇談会」報告書（平成 27 年1月 23 日）の内容及び令和元年度における女性医師支援センターの活動状況を踏まえ、実施計画を策定した。今年度は、特に以下のⅠ～Ⅲの事項に重点を置いた。

- Ⅰ. 「広島三本の矢 女性医師支援チーム（広島三本の矢チーム）」の設立と広島三本の矢チームによるキャリア・保育支援
- Ⅱ. 広島県女性医師支援総合会議によるキャリア支援
- Ⅲ. With コロナ・Post コロナ時代におけるキャリア支援の模索

### 1. 職場の理解に関わる取り組み

- (1) 地域の医療機関、関係団体等との連携体制の構築
- (2) センター運営会議の開催
- (3) 広島県女性医師支援総合会議の開催

### 2. 相談窓口の設置

3. 勤務体制、診療体制に関わる取り組み
4. 保育に関わる取り組み
5. 復職支援に関わる取り組み

#### ① - 1 地域の医療機関、関係団体等との連携体制の構築

大学病院を中心とした地域における懇談会、女性医師支援に関わる講演会等を、広島大学病院女性医師、大学院女性医師、医学部医学科女子医学生と広島県医師会女性医師部会・広島市医師会、広島県地域保健医療推進機構地域医療支援センター（医師のキャリア形成支援、地域医療の医師確保と環境整備の支援を行うことにより地域医療の充実や医師の活躍を支える環境整備など様々な取組みを行っている）や県下の病院からの女性医師、またこれらを支える男性医師で共同開催し、広島大学病院を中心とした広島県全体の協力施設との連携体制を構築することとした。

#### ① - 2 センター運営会議の開催

2 か月に 1 回程度開催することとし、女性医師懇談会、相談窓口からの情報の共有と、各診療科からの女性医師勤務体制、復職支援学習システム、復職研究コースなどのとりまとめを行い、個々の女性医師のキャリア支援、就職・復職支援に向け、総合会議でのマッチングを諮る場とした。

#### ① - 3 広島県女性医師支援総合会議の開催

女性医師懇談会、センター構成員による運営会議に加え、大学病院診療科長、各診療科人事担当者、広島県内の病院長あるいは人事関連担当者、広島県・広島市医師会女性医師部会、広島県地域保健医療推進機構地域医療支援センターなどすべての関係者が参加して、『広島県女性医師支援総合会議』を行う。『広島県女性医師支援総合会議』では、センター運営会議から挙げられてくる事案について、女性医師、大学診療科、教育関連病院間でのマッチングを行う。本会議は、県内の病院・各診療科・女性医師のすべてが一堂に会して関与する広島大学独自の会議である。

## ② 相談窓口の設置

相談窓口を拡充する。現在、女性医師や医学科学生のワーク・ライフ・バランス、キャリア支援のための相談窓口を本センターに設置しているが、広島三本の矢チームの一部として、広島大学女性医師支援相談窓口、広島県医師会女性医師等相談窓口、地域医療支援センター相談窓口の三者が一体となってキャリアの相談に応じる。

## ③ 勤務体制、診療体制に関わる枠組みの構築・継続

今年度も常勤復帰を目指した支援策を実施検討する。外来診療、病棟主治医としての勤務においては、各診療科で診療科長、診療科人事担当責任者を中心に複数主治医制など、女性医師の緊急事態や休暇に対しての確実なバックアップ体制を構築する。複数主治医制の定着している各診療科の取り組みを広島県女性医師支援総会議などで紹介し、各病院、各診療科への拡大を図り、その効果を検証する。

## ④ 保育に関わる取り組み

広島大学病院併設の保育園の利用促進および小学校の長期休業期間中の学童保育事業の周知と拡充を行う。出産前の女性医師への支援として、妊娠初期から臨月まで着用可能なマタニティ白衣をセンターに備え、希望者に貸し出しを行う。

## ⑤ 復職支援に関わる取り組み

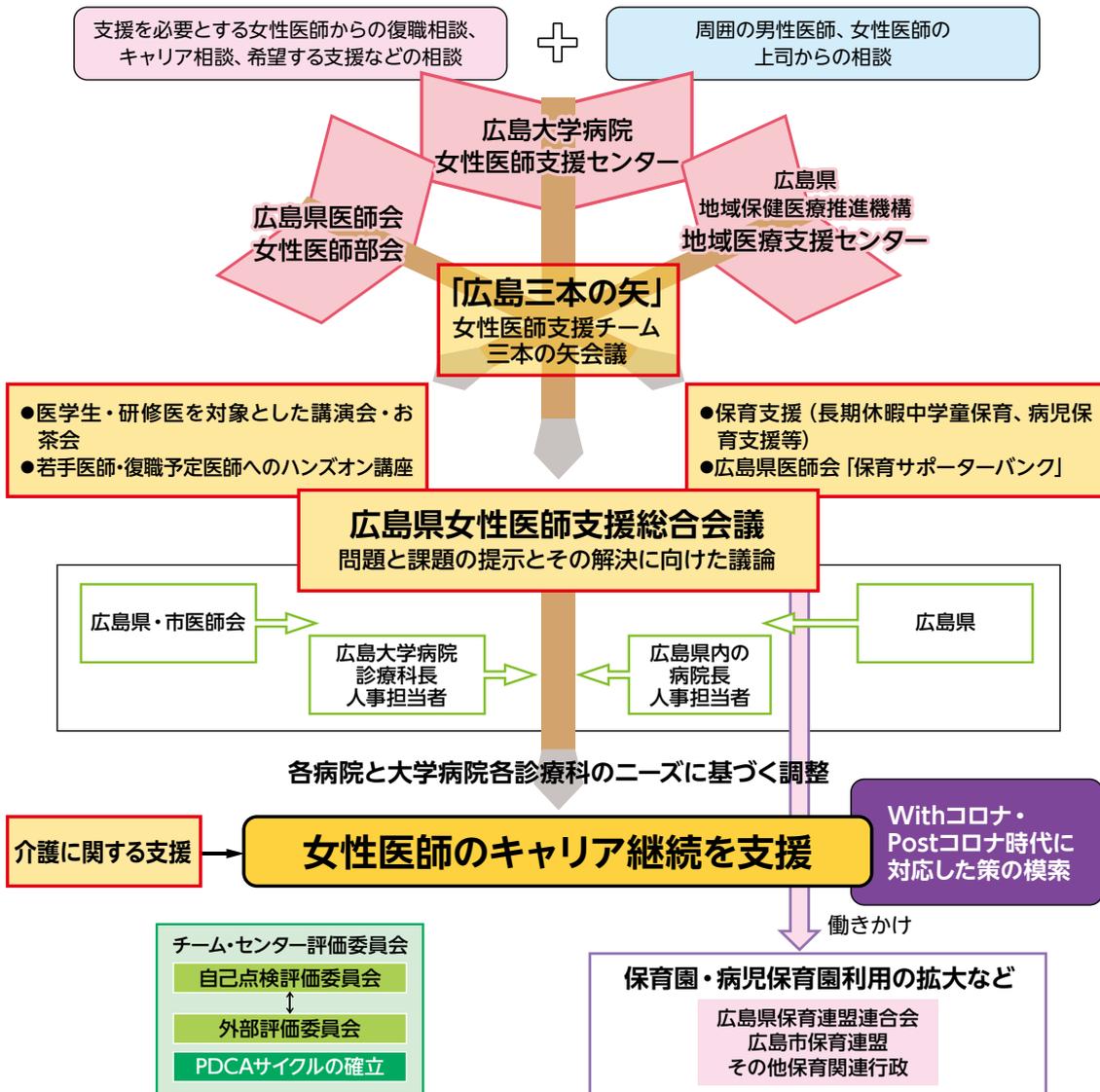
eラーニングシステムを用いた復職支援学習システムの構築、離職者に対する復職プログラムの立案を行い、プログラム実践時における広島大学病院研修・学習体制の有効利用を推進する。

### 3 活動実績

本年度の活動状況及び成果を以下に示す。

#### (1) 職場の理解にかかる取り組み

「広島三本の矢：女性医師支援チーム」での支援



現在、広島大学病院女性医師支援センターに相談窓口を設けているが、これとは別に広島県医師会にも女性医師等相談窓口があり、また、広島県地域医療支援センターでも相談を受け付けている。

そこで、「広島三本の矢：女性医師支援チーム」を設立し、この三者が三位一体となって、互いに相談を受けた場合にすぐにコアメンバー会議を開き、支援策を展開する体制を整えた。相談のあった事例については、広島県女性医師支援総合会議で議論し、マッチングを行い、女性医師のキャリア継続を支援していくこととした。

## ① - 1 地域の医療機関、関係団体等との連携体制の構築

広島県医師会と連携し、女性医師・女子医学生をサポートするための講演会等を開催することにより、問題提起・解決策の模索を行った。

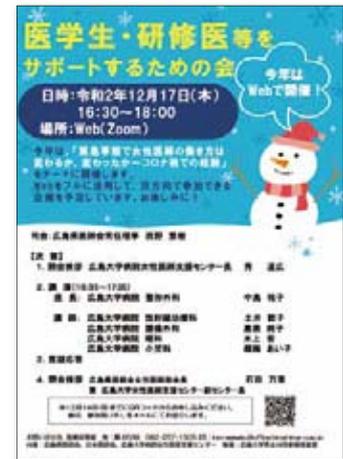
### 【医学生・研修医等をサポートするための会】

緊急事態で女性医師の働き方は変わるか、変わったか～コロナ禍での経験

[日時] 令和2年12月17日(木) 16:30～18:00

[場所] Zoomを利用したオンライン開催

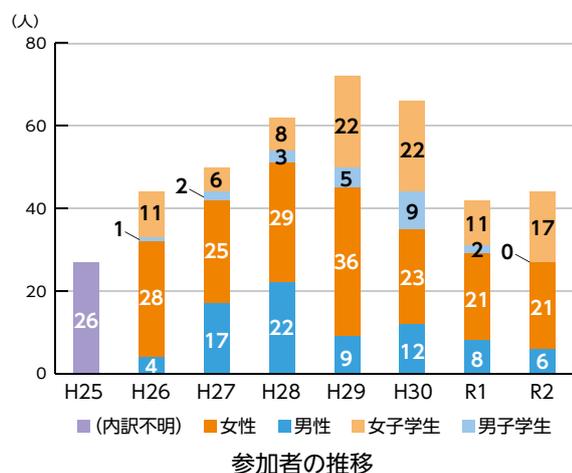
講演 座長：広島大学病院 整形外科 中島 祐子  
 講師：広島大学病院 放射線治療科 土井 敏子  
 広島大学病院 腫瘍外科 恵美 純子  
 広島大学病院 眼科 水上 皆  
 広島大学病院 小児科 梶梅あい子



総参加人数は44人(医学生17人、医師23人、その他4人)であった。

今年度は、初の試みとしてオンラインでの開催とした。コロナ禍の中、育児中の女性医師4名が、急遽決定した小学校の臨時休校にどのように対処してきたか、新型コロナウイルスの拡大とともに、それぞれの診療科の状況がどのようなであったかなど、自身の体験をもとに語り、医師という仕事の重要性とともにライフイベントに対応していきながらキャリアを継続していくことの難しさについて改めて考える機会とすることができた。学生にとっては、参加申し込みの際、あらかじめ伝えていた質問項目に答えてもらえたり、リアルタイムで参加者全員が投票するなど、オンラインならではの試みが、好評であった。

以下の図に示すとおり、今年度の学生の参加者は増加したが、男子学生の参加がなかったため、男女ともに働き方改革や女性医師のキャリア継続に対する意識の向上を図る機会として、次年度は開催前の広報のあり方を検討する。



～参加者アンケートより～

<p>■参加された感想は</p> <p>医学生からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 将来働くにあたっての心構えなど参考になることが多かったです。</li> <li>▶ 様々な医師の働き方を知れた。</li> <li>▶ 子育てしながら働くイメージがついて良かったです。</li> <li>▶ 女医さんの生の声を聴く機会があまりなかったので貴重な機会をありがとうございました。</li> <li>▶ 先輩医師の方々の仕事とプライベートの両立の仕方を沢山伺って大変勉強になりました。ありがとうございました。</li> <li>▶ コロナでどう変化したかを私生活含めて具体的に知ることができたと、質問内容が基本的に聞きにくいことだったので実際に働かれている先生方の感覚からのお話を聞いてとても参考になった。</li> <li>▶ 先輩女医の率直な考えを聞けることがなかなかないので、とても面白く聞かせていただきました。</li> <li>▶ 活躍されている女性医師の方々の話をお聞きし、より将来の働き方について考えることができたため。</li> <li>▶ 産休育休についての話題が気になっていたので、取り上げてくださり色々な意見が聞けて良かったです。秀先生のフラットな考え方や、恵美先生が後からとる人のことも考えて1年とられた話などとても印象的でした。</li> <li>▶ 女性医師4人、それぞれの生活が異なっていて色々な働き方の形を知れたから。</li> </ul> <p>医師からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 現在育休中であり、今後の働き方など悩む機会が多いので、参考になるお話ばかりでした。</li> <li>▶ 各科、個人々の状況、お考えではあるが、そこにロールモデルとしての意味がある。</li> <li>▶ それぞれの経験を伺うことができてよかったです。</li> <li>▶ 様々な働き方や考え方に触れられたため問題点、課題が浮かび上がった。</li> </ul> <p>■女性医師支援、ワークライフバランス、男女共同参画に対する意識は変化しましたか</p> <p>医学生からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 制度がいろいろあることがわかったからです。</li> <li>▶ 多少仕方ない部分があるかもしれませんがまだ育休で肩身の狭い思いをしたりプレッシャーなどがあるんだなと思ったから。</li> <li>▶ 皆が助け合う意識がとても大切だと思いました。「信頼の貯金」の言葉が特に印象に残りました。</li> <li>▶ 元からあったが余計に上がった。</li> </ul>	<p>■今後もこのような活動は必要だと思いますか</p> <p>医学生からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 知らないことが多すぎる。</li> <li>▶ 女性医師個人のだけでなく組織としての制度の改革が必要だというお話が印象的でした。</li> <li>▶ 臨床の先生に直接尋ねる勇気が出ない学生にも届きやすいから。</li> <li>▶ これから自分が進んでいく道へのイメージを持つためにも先輩方の体験談や意見を伺いたいです。</li> <li>▶ この活動があること自体がみんなの中で女性医師の働き方や男性を含めての育児が当然のものになっていない証拠だと思うので、こういう会に興味がなくてこない人たちにとっても常識になるくらい、こういう会そのものをしなくてもいいくらいしなくても良いくらいに広まってほしい。</li> <li>▶ 働いておられる先生方のお話をお聞きできる機会はとても貴重でありがたいものであるため。</li> <li>▶ 先輩医師の方々の体験談や考え方・工夫しておられることなどを聞けてとても有意義だと思ったから。定期的でなくてもたまにこのような機会があれば嬉しいなと思いました。</li> </ul> <p>医師からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 男性にも参加してほしい。</li> <li>▶ 継続、進展させる必要あり。</li> </ul> <p>■ご要望・ご意見</p> <p>医学生からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 知らないことを教えていただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。</li> <li>▶ とても貴重な講演会をありがとうございました。考えさせられることも多く、これから医師になる上で、少しずつ自分なりに考えていこうと思いました。</li> <li>▶ WEBなので参加しやすかったです。女性医師の家事育児と仕事との両立について、もっと聞きたかったです。</li> <li>▶ 男女問わず、当たり前育児にも仕事にも取り組める社会になるように、閉鎖的な日本の医師の働き方が変わっていったらいいなと心から思いました。女性医師の出産や産後について、皆が、それぞれのタイミングでそれぞれの状況に応じて、出産を選択していけるように、制度や前例を増やしていったらいいと思います。将来的に、女性医師の働き方に対し、自分も積極的に関わっていきたいです。</li> <li>▶ どの先生方もそれぞれ大変なお仕事をされており忙しいにもかかわらず、自分のことだけでなく他の人のサポートにも取り組んでおられるところがカッコ良かったです。ありがとうございます。</li> </ul>
--	---

## 【医学生と医師のオンラインカフェ】

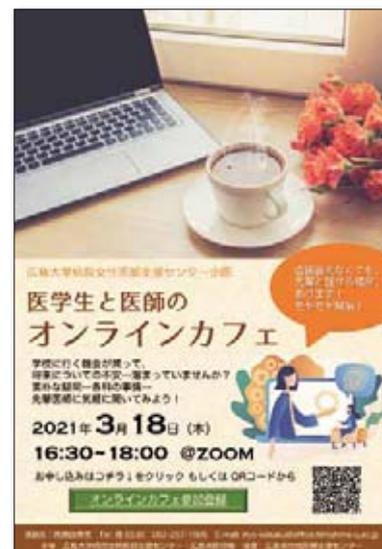
【日時】 令和3年3月18日(木) 16:30～18:00

【場所】 Zoom を利用したオンライン開催

平成 27 年度の開始から、今年度で 6 回目の開催となった。参加者は医師 16 人、医学生 4 人、その他 2 名の計 22 人となった。

「医学生・研修医等をサポートするための会」と同様に、参加申し込みの際、あらかじめ伝えていた質問項目に答えてもらえたり、リアルタイムで参加者全員が投票するなど、オンラインならではの試みが好評であった。また、学生の参加人数は少なかったものの、学生は興味がある診療科の医師へ詳しい話を聞くことができ、参加の医師同士も気軽なやりとりができるなど、交流を深めることができた。

コロナ禍の中、学生への広報をどのように行うのが効果的であるかなど、学生の立場からの意見を取り入れ、次年度の開催につなげる予定である。



## ① - 2 センター運営会議

### センターの具体的活動目標

- 各診療科からの女性医師支援のための提案の受入
- 女性医師を含めた医局との連絡網の充実
- 勤務条件に制約のある女性医師の医局人事外での就職のサポート
- 保育所の情報収集と伝達
- 病児保育に関する情報収集と伝達
- 医学部学生時代からのキャリア形成紹介と教育

### 女性医師支援センター運営委員会

[委員長] 秀 道広 教授・センター長

[副委員長] 石田 万里 准教授・副センター長（※ R3 年4月から副センター長2名の予定）

	委員名	所属	職名	専門分野等
1	秀 道 広	大学院医系科学研究科	教授	皮膚科学
2	石 田 万 里	大学院医系科学研究科	准教授	心臓血管生理医学
3	大 下 恭 子	病院	助教	麻酔科
4	土 井 歆 子	大学院医系科学研究科	特任助教	放射線腫瘍学
5	中 島 祐 子	大学院医系科学研究科	共同研究講座 准教授	整形外科学
6	矢 野 佳 子	大学院医系科学研究科	特任助教	救急集中治療医学
7	恵 美 純 子	病院	医科診療医	乳腺外科
8	沖 健 司	病院	講師	内分泌・糖尿病内科
9	奥 道 秀 明	病院	特任助教	眼科
10	石 川 暢 恒	病院	講師	小児科
11	梶 梅 あい子	病院	助教	小児科
12	亀 頭 晶 子	大学院医系科学研究科	助教	皮膚科
13	向 井 百合香	大学院医系科学研究科	助教	産科婦人科学
14	飯 田 慎	病院	講師	放射線診断科
15	松 田 万 莉	病院	非常勤医師	放射線診断科
16	佐々木 浩	病院運営支援部総務グループ	グループリーダー	

## 令和2年度委員会開催状況

第1回	
日 時	令和2年9月3日(木) 16時から
議 題	1 広島大学病院女性医師支援センターの運営組織について
	2 令和2年度女性医療職等の働き方支援事業の採択について
	3 久留米大学・守屋先生のアンケートへの協力について
	4 令和2年度広島県女性医師支援総合会議の開催について
	5 現在困っていることに関する各診療科への聞き取りについて
第2回	
日 時	令和2年11月16日(月) 17時から
議 題	1 令和2年度広島県女性医師支援総合会議(オンライン)の開催について
	2 医学生・研修医をサポートするための会及びお茶会(オンライン)について

## 広島大学病院女性医師支援センター運営委員会細則

平成 29.3.22

病院長決裁

(設置)

第1条 広島大学病院女性医師支援センター内規第8条の規定に基づき、広島大学病院女性医師支援センター運営委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 女性医師支援センターの運営に関する事項
- (2) 女性医師支援センターの業務に関する事項
- (3) その他女性医師支援センターに関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- (1) 女性医師支援センター長
- (2) 女性医師支援センター副センター長
- (3) 内科系の女性医師のうちから2名
- (4) 外科系の女性医師のうちから2名
- (5) 病院運営支援部総務グループリーダー
- (6) その他病院長が必要と認めた者若干人

2 委員は、病院長が任命又は委嘱する。

3 第1項第3号、第4号及び第6号の委員の任期は、2年とし、4月1日に任命又は委嘱することを常例とする。ただし、4月2日以降に任命又は委嘱された委員の任期は、その任命又は委嘱の日から起算して1年を経過した日の属する年度の末日までとする。

4 第1項第3号から第6号までの委員の再任は、妨げない。

(会議)

第4条 委員会に委員長を置き、女性医師支援センター長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、女性医師支援センター副センター長がその職務を代行する。

第5条 委員会は、必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(情報公開)

第6条 委員長は、委員会に係る情報のうち、個人情報等で公開が不適當と認められるものを除き、広島大学病院に係る教職員に対し、その情報の公開に努めるものとする。

(事務)

第7条 委員会に関する事務は、医療政策室医療政策・医学系研究推進グループにおいて処理する。

(細則の改廃)

第8条 この細則の改廃は、病院運営会議の議決により行う。

(雑則)

第9条 この細則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

この細則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 30 年 4 月 26 日 一部改正)

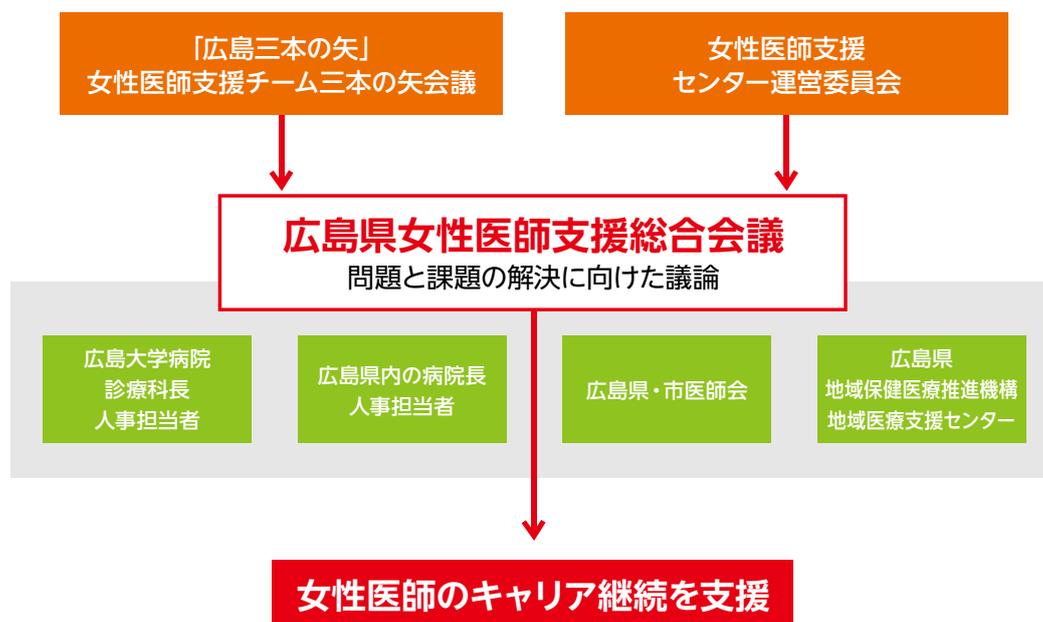
この細則は、平成 30 年 4 月 26 日から施行し、改正後の広島大学病院女性医師支援センター運営委員会細則の規定は、平成 30 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(令和 2 年 9 月 18 日 一部改正)

この細則は、令和 2 年 9 月 18 日から施行し、この細則による改正後の広島大学病院女性医師支援センター運営委員会細則の規定は令和 2 年 4 月 1 日から適用する。

### ① - 3 広島県女性医師支援総合会議

女性医師のワーク・ライフ・バランス、キャリア形成に関わる問題点の共有および解決策の検討のために大学病院診療科長、各診療科人事担当者、広島県内の病院長あるいは人事関連担当者、広島県、広島市医師会女性医師部会、広島県地域保健医療推進機構地域医療支援センターなどすべての関係者を対象とし、開催する。特に教育関連病院の人事が行われる年末より前に、女性医師の希望、診療科の状況、教育関連病院の実態等を総合的に議論し、女性医師と病院のマッチングの会議とする。



[日時] 令和2年11月30日(月) 17:00～18:00

[場所] オンライン会議

参加者

- 大学病院 23 診療科から科長または各医局等人事担当者
- 教育関連病院 12 施設の病院長または人事担当者
- 広島県医師会
- 広島市医師会
- 広島県地域医療支援センター
- 広島大学病院女性医師支援センター運営委員会委員

当日は、議長をつとめる秀センター長からの挨拶の後、石田副センター長から広島大学病院女性医師支援センターの取り組みについて報告があった。

議長からは、本会議の役割について説明があり、育児中などで制約のある女性医師がキャリアを継続できるよう、また、短時間でも勤務できる女性医師を必要とする病院との医局人事以外でのマッチングについて依頼があった。その後、関連病院と各診療科に事前に記入していただいたアンケートをもとに、短時間勤務の女性医師の受け入れ等について、活発な意見交換が行われた。最後に、石田副センター長から育児休業給付金の制度について説明があった。

### 教育関連病院から

- （負担の公平感のマネジメントに関して）直接にどの条件はどうだと比べ合うとナイーブになるかもしれないが、今日のような会合が、そういう意味では大切な役割を演じるのだと思う。個々の事情に応じた対応に努めるとともにあまりハードルにならないようにする、理解を深めていくといったことはとても大切な役割だと思う。
- 短時間勤務制度や保育施設の充実などに力を入れていくこととしており、まだ少しではあるが利用されている医師がいる。
- 女性医師の働き方のきっかけとして、初期研修の医師に対して、各医局がどのように働きかけるかということがポイントになるのではないかと。
- 女性医師が急に休んだ場合などの翌日に、自分の代わりに入ってくれた人に自主的に声をかけたり、そういった形でお互いにサポートしながらという雰囲気があるため、皆がチームとしてまとまっている。
- 2年に1人あるいは年に1人くらいは産休・育休の方がおられるが、大学や周りの病院の援助もあり、問題なく運営できている。

### 診療科から

- 手術が定時で終わらなかつたりすると、フルで働ける人にどうしても負担がかかるので、時間に制約がある人との調整をどのようにしていったらいいか、困っている。

### 広島県医師会から

- 勤務医である自身の立場から、現在は勤務していない方でも、新たに入ってもらい、例えば外来業務などを

お願いできれば、病院内が随分スムーズにまわるのではと感じている。

- 女性医師に敬遠されがちな診療科で、他の人とペースは違ってもやっていけるのだとどうやったら示してあげられるものかと思う。

### 議長から

- 育児休業給付金の制度については、人事に関わる人は認識しておいていただければと思う。
- 今日は大切な問題がいろいろ情報交換できたのではないかと。まだまだ未解決の課題はあるが、女性医師が力を出せるようにということで工夫しておられるということが共有できた。ぜひ今後とも工夫を重ねながら支援を続けていただきたい。

## 相互の希望をマッチングしてキャリア継続支援



### 教育関連病院

#### 課題、要望

- 短時間勤務医の受け入れ要望
- 院内保育対象外年齢に達した子どもの預け先

連携

### 広島県、 地域医療支援センター

広島県：女性医師等就労環境整備事業を実施  
地域医療支援センター：「ふるさとドクター  
ネットひろしま」を活用し、県内病院からの求  
人情報の提供と就業希望者の相談に対応

- 教育関連病院の支援内容を  
一覧にして配布
- 関連病院の院内保育園の概要を  
一覧にして配布
- 複数の病院で常勤雇用での  
時短勤務受入（応相談）
- 出席者間で情報共有

### 大学各診療科

#### 課題、要望

- 関連病院の支援制度を知りたい
- 専門医取得のために常勤雇用での  
時短勤務を
- 子どもの急な病気の際に預け先がほしい

連携

### 広島県医師会

- 子育て支援事業  
「保育サポーターバンク」

広大関連の人事交流医師数 30 人以上の病院分布図



## (2) 相談窓口等にかかる取り組み

### どの窓口にも相談しても三者で情報を共有し支援につなげる取組



平成 29 年 4 月 1 日付けで開設した女性医師支援センターでは、相談窓口を設置し、平日の 8:30 から 17:15 ままで相談を受け付けてきた。また、直接来られない場合でも、電話又はメールでの相談を受け付け対応しており、センターの HP でも相談窓口の設置について広く案内している。これとは別に、広島県医師会にも女性医師等相談窓口があり、また、広島県地域医療支援センターでも相談を受け付けるなど、それぞれの窓口にあった相談については個々に対応する場合もあり、広島県内の女性医師が抱える問題にかかる総合的な情報共有のあり方が課題であった。

そこで、平成 30 年度から「広島三本の矢：女性医師支援チーム」を設立し、この三者が三位一体となって、互いに相談を受けた場合には、速やかにコアメンバー会議を開催し、支援策を展開するという体制を整えた。

そして、相談のあった事例については、広島県女性医師支援総合会議で議論し、マッチングを行い、女性医師のキャリア継続を支援していくこととした。

相談内容	対応
産休・育休中の給与についての相談	センター担当の事務職員が対応し、制度について説明
育児休業給付金についての相談	センター担当の事務職員が対応し、制度について説明
関連病院の女性医師からキャリア相談	副センター長からアドバイスを行った。

## 女性医師支援センター

### お問い合わせ

女性医師支援センターでは、皆さんからのご相談を受け付けています。

- ・休んでいたけど医師として復帰したい。
- ・子どもの保育施設や育児支援に関する情報を知りたい。
- ・仕事と育児を両立したい。
- ・その他、女性医師としてのキャリアについての相談、など

何でもお気軽にご相談下さい。電話はもちろんメールでも受け付けていますので、忙しい方でも時間を気にせずご相談頂けます。ご希望があれば直接面談することも可能です。

ひとりで悩まず、まずはご相談ください。  
ご連絡をお待ちしています。

### ■ 住所

〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号  
(臨床管理棟2F西側・医療政策室内)

### ■ 電話番号

TEL:082-257-1505/FAX:082-257-5962

### ■ メールアドレス

iryo-seisaku@office.hiroshima-u.ac.jp



### (3) 勤務体制、診療体制にかかる取り組み

出産・育児等のために、長期にわたって医療現場から離れていた女性医師が、再び診療を行えるようになるまでには、一律の復職支援では十分ではない。復帰する診療科によって必要とされる手技や知識は全く異なるうえ、休んでいた期間の長さ、両親や配偶者の支援がどの程度受けられるか、子どもの健康状態がどうか、などによって、女性医師が必要とする支援は様々である。

本学病院においては、診療科ごとに、女性医師の状況に応じて、柔軟な配慮を行うことができるよう取り組んだ。具体例を以下に記載する。

#### 各診療科独自の取り組み

- 女性医師との日程調整
- 朝8時台のカンファレンス、ミーティングの免除
- 緊急手術、緊急処置などの際に勤務時間延長とならないよう配慮
- 子の急病などの際の勤務変更など配慮
- 家庭の事情などによる勤務時間、勤務形態などの変更への配慮
- 時間短縮勤務の徹底
- 急な欠勤も対応可能にする
- 日当直及び夜間待機の免除
- 診療科スタッフの診療支援（陪席、技術支援）
- 日常診療や最新医療の知識、手技の獲得
- e-learning の推進 など

## (4) 保育にかかる取り組み

### 関連病院等の院内保育園について情報提供

霞キャンパスの敷地内では、たんぼぼ保育園（定員72名）と、こすもす保育室（定員6名）を設置し、教職員の仕事と子育ての両立を支援しており、入園募集の開始などについて、適時に女性医師支援センターのHPに掲載するとともに、メーリングリストを活用して情報提供するほか、小学校の長期休業期間内に霞キャンパスの敷地内で実施される学童保育や、病後児保育利用料補助事業の募集などについても、情報提供を継続している。

また、人事交流で異動しながら勤務することが多い医師のために、関連病院の協力を得て、各病院が運営する院内保育園の定員、開園時間、保育料、入園申込みの連絡先などの情報を一覧にまとめ、HPに掲載している。



### 院内保育園の設置状況 R3.3.31 女性医師支援センター調べ

施設名	保育施設名称	利用対象職種	定員	年齢別内訳	開所日	日祝	保育時間	延長保育	保育料	病児・病後児保育	夜間保育	給食	申込み時期 ※4月入園の場合	入園決定時期	担当連絡先	年度途中入園	備考	
1	県立広島病院	みらい保育園	40人程度	年齢別の定員なし 3歳になった年度末まで	月～土	なし	7:15-18:15	18:15-20:15	広島市規定に準ずる	あり	なし	あり	随時		総務課庶務係 082-254-1818		空きがあれば可	
2	広島市立安佐市民病院	めばえ保育園	機構職員全て	年齢別の定員なし 3歳になった年度末まで	月～日(毎日)	あり	7:00-18:00	18:00-20:30	月額22,000円(日額1,100円)給食代(1食300円)おやつ代(1食50円)は別途徴収	あり	15:00-10:00(週2回)	あり			事務室総務課庶務係 082-815-5211代		空きがあれば可	
3	広島市立広島市民病院	くるみ保育園	50人	0～3歳まで 3歳になった年度末まで	月～金	なし	7:00-18:00	18:00-20:30	22,000円	病後児保育あり	なし	あり	申込み期間定めなし。就労希望者及び職場復帰希望者について随時受付		総務課庶務係 082-212-3134		可	
4	広島市立舟入市民病院	なし																
5	広島赤十字原爆病院	院内保育所	全職種	年齢別の定員なし	月～土	なし	7:30-18:30	あり(延長20時まで)	30,000円(3歳未満) 30,000円(3歳以上)	なし	あり	あり	1月以降	3月中旬頃	人事課 082-241-3111(内)3142		空きがあれば可	
6	JA広島総合病院	さくら保育園	病院職員(有期契約者除く)	年齢別の定員なし	月～土	なし	7:30-19:30	なし	35,000円(3歳未満) 35,000円(3歳以上)	なし	あり(金曜日のみ)	あり	常時		総務課 0829-36-3111代		空きがあれば可	
7	JA尾道総合病院	すくすく保育園	全職種	年齢別の定員なし	月～金	なし	7:30-18:00	なし	24,000円 (3歳未満、3歳以上) ※2人目から半額	なし	なし	あり	9月中旬頃	11月頃	人事課 0848-22-8111		空きがあれば可	
8	JR広島病院	のぞみ保育園	職種の制限なし	年齢別の定員なし	月～土	なし	7:30-18:30	18:30-19:00	32,000円(3歳未満) 32,000円(3歳以上)	あり	なし	あり	11月1日頃	12月下旬頃	事務室総務企画課 082-262-1171		空きがあれば可	
9	中国電力株式会社中電病院	なし																
10	マツダ病院	にこにこキッズ園	20人	年齢別の定員なし	病院内開園日	あり	7:30-18:30	18:30-19:30	48,000円(3歳未満) 27,500円(3歳以上)	なし	なし	あり	10月1日頃		総務・用度チーム 082-565-5012		空きがあれば可	
11	中国労災病院	もみじ保育園	32人	1歳14人、2歳14人、3歳4人	月～金	なし	7:30-17:30	17:30-19:00	21,600円	なし	なし	あり	10月1日頃	2月1日頃	総務課 0823-72-7171		可	
12	呉共済病院	ひかり保育園	全職種	0歳11人、1歳10人、2歳10人、3歳3人、4歳以上2人	月～金	なし	7:30-20:00	20:00-21:00	33,000円 31,000円	なし	なし	あり(宅配弁当)	随時	2月未頃	職員課 0823-22-2111		可	<a href="http://www.kure-kyosai.jp/hoikuen/">http://www.kure-kyosai.jp/hoikuen/</a>
13	呉医療センター・中国がんセンター	すずらん園	40人	年齢別の定員なし	月～土(土曜は第2、第4のみ)	なし	7:45-19:00	19:00-21:00	24,000円(2歳未満) 22,000円(2歳以上)	なし	あり	あり	不定期	不定期	管理課厚生係 又は保育園長 0823-217100(内)6214		可	
14	東広島医療センター	あゆみ園	全職種	年齢別の定員なし	月～金	あり(土曜も)	7:45-18:30	7:30-	2900～3900円(3歳未満) 26,900円(3歳以上)	なし	なし	あり	随時		保育所 082-423-2176代		可	
15	広島西医療センター	たけのこ保育園	30人	生後8週間～4歳まで	月～土	なし	8:00-18:30	6:40-19:30	24,500円(0～1歳) 25,000円(1～2歳) 24,500円(2～3歳) 21,000円(3歳以上)	あり	なし	なし	入園しようとする1か月前までに入園申込書を提出。4月入園の場合3月1日頃	3月7日頃	たけのこ保育園 0827-59-3577		空きがあれば可	
16	土谷病院	あかねキッズ	あかね職員であれば職種は問わない	0～3歳	月～土	あり(祝日のみ)	7:30-19:30		35,000円(3歳未満) 30,000円(3歳以上) 但し収入により増額の可能性あり	なし	なし	あり	随時	3月15日頃	医療法人あかね会事務局長 082-245-9274		空きがあれば可	
17	市立三次中央病院	さくらんぼ	13人	0歳4人、1歳3人、2歳6人	月～土	なし	7:30-18:30	18:30-19:00	25,000円(3歳未満)	なし	なし	あり			病院企画課 0824-65-0152		可	
18	広島大学病院	たんぼぼ保育園 こすもす保育室	病院勤務の全職種 広大勤務の全職種	72人 6人	0歳児～5歳児まで各12人 生後15か月未満まで6人	月～日祝 月～金	あり なし	7:30-19:00 19:00-20:00	56,000円(3歳未満) 35,000円(3歳以上)	他施設の利用料を補助	なし	あり	1月中旬頃 1月下旬頃	2月上旬頃 2月中旬頃	たんぼぼ保育園 082-257-5599 男女共同参画推進室 082-424-4355		追加募集時のみ可 要相談	<a href="https://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/tanpopo/">https://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/tanpopo/</a> <a href="https://www.hiroshima-u.ac.jp/gender/worklife/cosmos">https://www.hiroshima-u.ac.jp/gender/worklife/cosmos</a>

施設名	施設名称	利用対象職種	定員	年齢別内訳	開所日	日祝	保育時間	延長保育	保育料	病児・病後児保育	夜間保育	給食	申込み時期 ※4月入園の場合	入園決定時期	担当連絡先	年度途中入園	備考	
19	庄原赤十字病院	タンネの森	職員の子ども	10人	0～2歳	月～土	7:30-19:00	18:30-19:30			あり(木曜日)	あり						
20	社会福祉法人 恩賜財団 済生会広島病院	保育室 さくら		30人	2か月～3歳	月～土	あり 第二日曜日のみ開所 8:00-18:00	18:00-21:00 7:00-8:00	25,000円(3歳未満)	あり	なし	あり	随時募集		総務課 082-884-2566	可		
21	JA 広島厚生連 吉田総合病院	吉田総合病院 保育室 たんぽぽ		定めていない	年齢別の定員なし	月～土	なし	8:00-18:30	35,000円(3歳未満) 24,500円(3歳以上)	なし	なし	あり	申込の都度対応		人事課 0826-42-0636	空きがあれば可		
22	県立障害者リハビリテーションセンター	なし 設置予定なし																
23	吉島病院	なし 設置検討中または未定																
24	社会福祉法人 恩賜財団 済生会呉病院	保育室 「なでしこ」		25人	年齢別の定員なし	月～金	あり 月1～2回(土含む) 8:00-19:00		20,000円(3歳未満) 15,000円(3歳以上)	なし	なし	あり(弁当)	入園は随時可能		事務部総務課 0823-21-1601 内	可		
25	一陽会 原田病院	クローバー 保育園		27人	年齢別の定員なし	月～土	あり 第2日曜日(当番日) 7:30-19:00	夜間対応あり	15,000円 (3歳未満、3歳以上) +給食代+夜間等	なし	あり	あり			管理本部	可		
26	広島県立 安芸津病院	なし 設置予定なし																
27	三原市 医師会病院	さつき 保育園		30人	年齢別の定員なし	月～土	なし	8:00-18:00	10,000円(3歳未満) 20,000円(3歳以上)	なし	あり	なし	随時募集		総務課 0848-62-3113	空きがあれば可		
28	呉市 医師会病院	保育所 ひだまり						24時間 保育可能	10,000円(3歳未満) 10,000円(3歳以上)	なし	あり	あり						
29	安芸市 市民病院	すこやか 保育園	職員の子ども	15人	0歳から小学校就学前まで	月火木 金土	なし	7:30-18:30	30,000円(3歳未満) 20,000円(3歳以上)			あり						
30	三次地区 医療センター	きらきら 保育所		12人	1歳～3歳未満	月～土	原則なし	8:00-18:30	11,000円～22,000円						三次市役所へ申込			
31	総合病院 堀尾生協病院	ひまわり 保育園			0歳3人 1～2歳12人	月～土	あり	8:00-17:30	25,000円(3歳未満)	あり	あり	あり	随時募集		ひまわり保育園 082-292-3183	空きがあれば可		
32	三菱三原病院	なし 設置予定なし																
33	公立みづぎ 総合病院	院内保育所 あゆみ		19人	年齢別の定員なし 生後8週から満3歳に達した年度末まで	365日 保育可能	24時間 保育可能		35,000円(3歳未満)	なし	あり	あり	11月初旬頃	12月中旬頃	総務課 0848-76-1111	空きがあれば可		
34	公立 世羅中央 病院	きらめき キッズルーム		18人	年齢別の定員なし 児童8人	12/29～1/3以外 開所	あり	7:30-18:00	15,000円(3歳未満) 11,000円(3歳以上) 延長1日200円 夜間1日200円	なし	あり 20:00～翌7:30	あり	随時募集		経営企画課 0847-22-2577	可		
35	安芸太田病院	なし 設置予定なし															町立保育所を利用可	
36	広島記念病院	なし																
37	大慈会 三原病院	ひまわり 保育所			0歳5人、1歳5人、2歳7人、3歳5人、4歳5人、5歳7人	毎日(1/11元日除く)	あり	8:30-17:00	1日800円 半日400円 (3歳未満、3歳以上)	なし	なし	なし	3月10日頃	3月15日頃	事務部保育課 0848-63-8877 内	可		
38	国立病院機構 福山医療センター	杉の子 保育園		55人	0歳10人、1歳20人、2歳20人、3歳以上5人	月～金(土は要望のあるときのみ)	第2・4日曜日は要望のあるときのみ	7:45-19:00(土日は保護者の勤務時間に合わせ)	29,000円/月 (3歳未満、3歳以上) 11,000円(兄弟の場合、二人目が24,000円)	なし 設置予定あり	なし	あり	随時募集		杉の子保育園 084-920-7010 福山市沖野上町4-10-24	空きがあれば可	H31年5月以降に院内保育室を設置する計画が進行中	
39	広島市こども 療育センター	なし 設置予定なし																
40	厚生堂 長崎病院	横川 さくら 保育園			0歳4人、1歳4人、2歳4人	月～土	なし	8:00-18:00	18:00-18:30	45,000円(3歳未満)	なし	なし	あり	1月頃	3月頃	経理課 082-208-5801 (内5616)	空きがあれば可	
41	信愛会 日比野病院	日比宅		23人	年齢別の定員なし	月～土	あり	8:00-19:00	1時間100円(3歳未満) 1時間100円(3歳以上)	なし	あり	あり	随時募集		日比宅 082-848-5950	可		
42	国立病院機構 廣済園医療センター	たんぽぽ 保育園		16人	年齢別の定員なし	月～土	なし	8:00-19:00	25,000円 (3歳未満、3歳以上) 2人目～21,000円	なし	なし	あり	3月1日頃	3月10日頃	病院内 事務部管理課	可		
43	因島医師会 病院	院内 託児所			0歳1人、1歳2人、2歳2人、3歳2人、4歳0人、5歳0人	月～土	なし	8:30-17:00	10,000円/月(3歳未満) 10,000円/月(3歳以上)	なし	なし	なし	随時募集		会計課院内 託児所担当 0845-24-1210	可		
44	たかまき会 山崎病院	パンピ 保育所		15人	年齢別の定員なし	月～日	あり	7:30-18:00	10,000円(3歳未満) 10,000円(3歳以上)	あり	あり	あり				可	空きがあれば可	
45	光臨会 荒木脳神経 外科病院	アラキッズ ルーム			0歳4人、1歳4人、2歳4人	全日	あり	7:30-19:00	19:00-24:00	6,000円(3歳未満) 6,000円(3歳以上)	なし	あり	あり	随時募集		総務部 082-272-1114	可	
46	せのがわ 瀬野川病院	瀬野川病 院託児所			1歳6人、2歳2人、3歳2人	月～土	なし	8:30-17:00	17:00-18:00	1日500円(3歳未満) 1日500円(3歳以上)	なし	なし	なし	随時募集		看護部長室から 託児所(連絡先:看護部長室)	可	
47	井野口病院	井野口 なかよし 保育園		30人	1歳～3歳	月～土	あり	8:00-18:30	保護者の勤務終了まで	5時間以内450円 5時間以上600円	なし	なし	あり		保育園 082-422-3711	可		
48	呉共済病院 恩海分院	なし 設置予定なし																
49	祥和会 脳神経 センター 大田記念 病院	あすなろ 託児所			0歳9人、1歳～未就学児21人	月～土 年末年始(12/29～1/3)除く	あり 第2・4のみ	8:00-18:30	18:00-20:00	5時間以下800円、8時間～10時間以下1,100円、10時間～100分/15分上 限25,000円/月、給食300円/回、おやつ教材費100円/回	なし	なし	あり	9月末頃	11月初旬頃	法人本部 総務グループ 084-931-8660	空きがあれば可	利用条件が他にもあるので詳細はお問い合わせを。
50	まりも会 ヒロシマ 平松病院	なし 検討中または未定																

令和2年度  
活動報告

施設名	施設名称	利用対象職種	定員	年齢別内訳	開所日	日祝	保育時間	延長保育	保育料	病児・病後児保育	夜間保育	給食	申込み時期 ※4月入園の場合	入園決定時期	担当連絡先	年度途中入園	備考	
51	うすい会 高麗ニュー タウン病院	高麗 ニュータ ウン病院 保育室	職員の子	年齢別 の定員なし	月～日	あり	8:00- 18:30		18割 100円(3歳未満) 1割 100円(3歳以上)	なし	なし	なし (弁当の 注文可)	随時募集		事務部 082-843-1211 (小島様)	可		
52	広島厚生会 広島厚生病院	広島八景園 保育園 (近隣にあ るアール アール設 の院内保 育園)	10人	0歳3人、 1歳7人、 2歳0人	月～土	なし	7:30- 18:30		認可料金 (3歳未満) (法人補助あり)	なし	なし	あり				可		
53	ハートフル アマノリハ ビリテー ション病院	あまの 保育園		0歳18人、 1歳22人、 2歳20人、 3歳10人	月～日	あり	7:50- 18:30		8,000円/月(3歳未満) 8,000円/月(3歳以上)	あり	あり	あり			あまの保育園 0829-32-8800	空きが あれば可	現在の保育園を 移転・増築予定 (H31.3開所)の ためH31.3以降 の状況	
54	広島県立 心身障害者 ココニー わかば療育園	なし 設置予定なし																
55	樹草会 本水病院	あり	20人	1歳～3歳	月・火・ 水・金・ 土	なし	8:30- 17:30		500円/日(3歳未満)	なし	なし	なし	随時募集		事務部 082-423-2666	空きが あれば可		
56	辰川会 山陽病院	おひさま 保育園		0歳7人、 1歳11人、 2歳12人	月～土	あり 祝日のみ	7:30- 18:30		15,000円(3歳未満)	なし	なし	あり	随時募集		事業本部 渡辺様、辰川様 084-926-9105	可	市の認可を受けて いる事業所内保育 のため申込から入 園まで2週間程度 必要	
57	広島県立 福山若草園	なし 設置予定なし																
58	広島通信病院	なし 設置予定なし																
59	一ノ瀬病院	なし 設置予定なし																
60	井口医院	こども 育成会 ゆうづ		定員、年齢別 制限なし	月～土	あり	7:30- 19:30	19:30- 21:00	20,000円(3歳未満) 20,000円(3歳以上)	なし	なし	あり	随時募集		総務	空きが あれば可		
61	廣和会 佐田中央病院	なし 設置予定なし																
62	清風会 甘田市 記念病院	清風会 保育室	25人	年齢別 の定員なし	全日	あり	0:00- 24:00		15,000円(3歳未満) 14,000円(3歳以上)	なし	あり	あり 300円/食	随時募集		管理本部総務課 082-943-7725	可		
63	せいざん 青山病院	関連施設 老健あお やまに設置																
64	清幸会 三原城町病院	おひさま 保育所	20人	年齢別 の定員なし	月～日	あり	8:00- 18:00	18:00- 22:00	15,000円又は 13,000円(3歳未満) 13,000円(3歳以上)	なし	なし	あり	随時募集	口頭 にて	総務課	空きが あれば可		
65	玄同会 小島病院	小島病院 託児所	なし		日・祝		8:00- 18:00		1,000円(3歳未満) 1,000円(3歳以上)	なし	なし	あり	都度入所		管理課及び 託児所 084-976-1351	可		
66	慶寿会 千代田中央 病院	なし 設置予定なし																
67	せがわ会 千代田病院	たんぽぽ 保育所	15人	年齢別 の定員なし	全日	あり	8:00- 18:00		10,000円(3歳未満) 10,000円(3歳以上)	なし	なし	あり			事務総務課 0826-72-6511	可		
68	松栄会 瀬野白川病院	なし 設置予定なし																
69	財竹政会 セントラル 病院	託児所 (病院附属 無認可)	20人	年齢別 の定員なし		あり	7:30- 翌1:30		7,000円(3歳未満) 7,000円(3歳以上)	なし	あり	なし			看護部長	空きが あれば可		
70	府中 市民病院	おひさま 保育所		0歳3人、 1歳3人、 2歳4人	月～土 (12/29～ 1/3までは 休園)	なし	7:30- 18:30	18:30- 19:30	20,000円(3歳未満) 20,000円(3歳以上) +給食代	あり	なし	あり	10月1日頃	11月 1日頃	総務課 0847-45-3300	空きが あれば可		
71	府中北 市民病院	なし																
72	社団沼南会 沼隈病院	託児所 つばさ	30人	0歳～2歳	月～土	あり	8:00- 18:00		15,428円(3歳未満)	なし	なし	あり	2月末頃	3月中 旬頃	経営管理部 084-988-1995	可		
73	寛風会 ビハラー花 の里病院	チャイルド ハウス いづみ		0歳2人、1歳1人、 2歳0人、3歳3人、 4歳0人、5歳2人	月～	あり	7:30- 18:30		15,000円(3歳未満) 25,000円(3歳以上)	あり	なし	あり			病院事務所 0824-62-7700	空きが あれば可		

一覧は、女性医師支援センター HP からダウンロードできます。

## 広島県医師会の保育サポーターバンクの運営を支援

子育て中の医師が仕事と家庭を両立させていくための支援として広島県医師会が運営を開始した保育サポーターバンクの運営について、大学病院内にポスター掲示し、各診療科へ案内を配布したほか、センターのHPに掲載するなど、子育て中の医師への周知を図った。また、女性医師支援センター長と副センター長が、広島県医師会の「子育て支援事業運営委員会」の委員に就任するなど、事業運営においても緊密に連携している。

# 子育て中の 医師の方々へ!

広島  
県  
医師会

## 保育サポーターバンク

をご活用ください

### 保育サポーター バンクとは..

- 子育て中の医師が仕事と家庭を両立させていくための支援です。
- 支援内容は、保育サポーターが保育と併せて出来る範囲であれば制限はありません。  
(病児・病後児保育や家事支援も、双方の話し合いで合意すれば可能です。)
- 報酬は医師と保育サポーターが話合って決めます。

※保育サポーターの皆さんには子育て支援員研修を受講いただいております。

#### 支援の流れ

#### 支援の例

- 子どもと一緒に医師宅(もしくはサポーター宅)で留守番。
- 保育園(幼稚園)・習い事や塾への送迎。並びにその前後の預かり。
- 残業の日、当直、急な呼び出しの時の子どもの預かり。
- 子どもと一緒に留守番をしながら、子どもの食事や簡単な掃除。

※契約は2者間の委託契約となります。

## 082-568-1511

受付 月曜～金曜 10:00～12:00/13:00～17:00

一般社団法人広島県医師会 保育サポーターバンク  
〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2番3号  
sapo-to@hiroshima.med.or.jp

## マタニティ白衣レンタル

平成29年7月からは、マタニティ白衣を女性医師支援センターに備え、利用を希望する女性医師へのレンタルを開始した。

学章が入るものと入らないもの2通りを用意し、広島大学病院だけでなく、広島県内に勤務する女性医師も着用できるように配慮している。

令和2年度の利用実績については以下のとおりであった。今年度はマタニティスクラブとパンツの要望に対応し、レンタルを開始できるよう準備を進めている。

診療科名	職名	貸出期間
皮膚科	医科診療医	令和2年4月～7月
リハビリテーション科	医科診療医	令和2年5月～6月
皮膚科	非常勤医師	令和3年2月～5月(予定)
皮膚科	医科診療医	令和3年3月～6月(予定)

## (5) 復職支援にかかる取り組み

出産・育児等のために、長期にわたって医療現場から離れていた女性医師が、再び診療を行えるようになるまでには、一律の復職支援では十分ではない。復帰する診療科によって必要とされる手技や知識は全く異なるうえ、休んでいた期間の長さ、両親や配偶者の支援がどの程度受けられるか、子どもの健康状態がどうか、などによって、女性医師が必要とする支援は様々である。

本学病院においては、診療科ごとに、女性医師の状況に応じて、柔軟な配慮を行うことができるよう、取り組んでおり、日本医師会女性医師支援センターが実施する女性医師の再研修受け入れに、再研修支援施設として登録している。

**日本医師会 女性医師バンク**

お問い合わせ  
03-3942-6512

ログイン

医療機関の方へ

ホーム

常勤・非常勤検索

スポット検索

初めての方へ

事例紹介

よくあるご質問

トップページ > 女性医師バンクの再研修・復職支援

### 女性医師バンクの再研修・復職支援



日本医師会女性医師バンクでは、結婚、出産やご家族のご事情で離職された先生方の復職をお手伝いしております。専門のコーディネーターが先生方お一人お一人のご希望に寄り添い、再研修～復職までをお手伝いいたします。是非、ご相談ください。

**女性医師バンクの復職支援**

- 再研修・再教育制度のある施設の登録が多数！
- 研修期間・週1日午前中～など無理のない働き方で復職ができます。
- 経験豊富な専任コーディネーターによるきめ細やかなサポート体制。
- 経験豊富な専任コーディネーターによるきめ細やかなサポート体制。

**ご登録から就業開始までの流れ**

**ご登録**

ご登録いただきますと、コーディネーターよりご連絡をいれさせていただきます。

**ご希望のヒヤリング**

先生のご希望や今後のキャリア計画について、コーディネーターがお電話でヒヤリングさせていただきます。

**研修・求人施設のご紹介**

ヒヤリングした内容を基に、先生のご希望に合う研修施設または、求人施設をご紹介します。

**ご応募・条件交渉**

ご紹介した求人施設で、ご希望の施設のご相談をいたします。ご自身でご条件の交渉が難しい場合はコーディネーターが代わりに条件の交渉を行います。

**面接・就業開始**

面接を行い施設と意思が合えば就業開始となります。就業開始後も、ご相談も承っております。

お仕事をお探しの先生

[新規登録はこちら](#)

**復職された先生方の事例**

## 4 本事業からの今後の支援策

今年度は、「女性医療職等の働き方支援事業」における計画をもとに、女性医師への支援を実施してきたところであるが、今後の支援策としては、以下のとおり、継続、発展させていく。

広島大学病院では、今後も柔軟に働きやすい環境整備、休業中の女性医師の復職支援を行い、医師全体の働き方の改革の一助になることを目指す。これまで実施した医師へのアンケートから、保育の問題、子供の急病の際の対応が男性医師、女性医師ともに喫緊の課題と考えられたので重点的に支援策を推進する。

### 職場の理解にかかる取り組み

(1) 地域の医療機関、関係団体等との連携体制を維持

現在の体制を維持しつつ、広島県ならびに広島県医師会との連携を強化する。

各団体と連携し、医学生へのサポートの拡充を図る。

各種事業を連携して実施するほか、新たな助成事業等の情報を得る。

(2) センター運営会議の定期開催

定期的な開催を継続し、女性医師が必要とする支援について検討する。

(3) 広島県女性医師支援総合会議の開催

年に1回の開催を継続し、医局等に所属する女性医師が、派遣人事の枠外にて関連病院等での勤務が可能となるマッチングを目指す。

### 相談窓口

「広島三本の矢」女性医師支援チームによる相談事業の拡充

### 勤務体制，診療体制にかかる取り組み

複数（チーム）主治医制を推進する。

### 保育にかかる取り組み

関連病院の院内保育園の情報共有、小学生の長期休暇中の学童保育や病児保育の利用料補助等の大学病院内において実施する各種保育事業の周知を図る。

広島県医師会が開始した保育サポーター事業の推進と普及に取り組む。

妊娠中の女性医師のための白衣やスクラブの貸し出しについて周知を図る。

### 復職支援に関わる取り組み

復職支援学習システムについては、現在取り組んでいる個人の状況に応じた支援を診療科ごとに継続し、東京女子医科大学が提供するeラーニングのサイトの紹介も継続する。

また、大学及び院内にあるシミュレーターについて、復職を希望する女性医師に紹介する。

## 5 外部評価

---

「令和2年度 女性医療職等の働き方支援」の実施について外部から評価いただくため、事業報告書を送付し、書面での外部評価を受審予定。

### 外部評価委員

済生会呉病院副院長 國田 哲子

### 個別評価項目

- (1) 職場の理解にかかる取組について
- (2) 相談窓口等にかかる取組について
- (3) 勤務体制・診療体制にかかる取組について
- (4) 保育環境にかかる取組について
- (5) 復職支援にかかる取組について

### 全体評価

---

令和2年度  
女性医療職等の働き方支援事業実施報告書

令和3年3月 発行

---

編集・発行／広島大学病院女性医師支援センター  
〒734-8551 広島市南区霞1-2-3  
TEL 082-257-1505 FAX 082-257-5962

---

(無断複写・転載を禁じます)